Ⅱ期（一般）

受験番号		氏名	

令和6年度

武蔵野大学大学院　経営学研究科　会計学専攻　入学試験問題・解答　（12 月 17 日）

[　専門に関する筆記試験（租税法を専攻する受験生向け）　]

評　点

会社 A は、A 社に出資している者に対して、各年度の損益の状況に関係なく出資額に一定の割合を乗じて算出される金額を「株主優待金」として支払っている。
この場合、「株主優待金」は、法人税法上どのように取り扱われるべきか、あなたの考えを書き、根拠を述べよ。なお、配当金、支払利息、交際費、寄附金に分けて論じること。

（次ページも使用可）